

鈴木蕙紅 筆文字ワークショップ



関連企画

日時:5/3(金)
随時受付
参加費:500 円
申込不要・随時受付

自由な筆文字の楽しみを
体験しませんか？

谷川賢作 ことばと音のワークショップ



日時:5/5(日)
14～16時
定員 40 名・参加無料
[申込み] 申込フォーム



または電話
0241-47-3200

今年も、音楽家の谷川賢作さんと
ことば・音を楽しもう♪

びうた」から着想を得た、愉快でのびやかな作品達が所狭しと展示されています。型にとらわれず、言葉を楽しむ書道は文字のひとつが躍動的で、観ている人の心も自由にしてくれるような作品ばかりです。



今年で4回目！
けいぼくアート書
道教室のみなさん
による展示が開催
中です。
今年のテーマは
「ことばあそびう
た」谷川俊太郎さ
んの「ことばあそ

開催中

4/26(金)
～
6/30(日)

ことばあそび
うたと書道

全戸配布

2024
5月号

芸術村かわらばん

5月の休館日

振替休館日

5/7(火)



10(金)

定例休館日(月)(火)

13(月)、14(火)

20(月)、21(火)

27(月)、28(火)



ゴールデンウィーク期間
イベントカレンダー



5/3(金) 鈴木蕙紅

「筆文字ワークショップ」



連休中は
休まず OPEN

5/4(土) Shinonomeコンサート

「残月は暁の色をうつす」ツアー2024

5/5(日) 谷川賢作

「ことばと音のワークショップ」



5/6(月) GWワークショップ

「太陽で染めるオリジナルバッグ」

根本忠子 布えほん展

あたたかな作品たちが再び

芸術村で2023年秋に開催した、岩手県出身の作家・根本忠子さんが一針ひと針丁寧に縫い上げた布絵本の展示。町内外から多くの方が来館され、その緻密な手しごとが感動を与えました。好評につき、このたび場所を変えて再展示が決定。厳選した作品を展示予定です。



会期:5/10(金)～5/23(木)

9:00-17:00※土・日・祝お休み

場所:にぎわい番所ぷらっと

(旧・野口燃料)



アーティストインタビュー

展示・滞在アーティスト

木ノ内悠介さん

(東京藝術大学)



2003年福岡生まれ
相模原県立弥栄高校美術科卒。多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科から東京藝術大学美術学部デザイン科へ入学

個展「群集にあなたわたし」の開催にあたり、3月末から4月7日まで滞在制作をされた木ノ内悠介さんにお話を伺いました。

今回のテーマ「群集」について

大学でテーマを決めて、枚ドローイングをするという課題があつて、群衆を描くことにしたのがきっかけです。漠然と人が集まっているって面白いな

と感じて最初は人の集まりをただ描いていたんです。それだとどんな人の集まりなのかがよく分からないことに気づきました。例えば、ファミレスなのか、駅のホームなのか、人の集まりを描く際にはその環境を前提に考えていかなきゃいけないと気づいて。それで「個人がいっぱい集まって群集になって、それが環境を作ってるし、環境がまた群集を作ってる」。そういう構図が自分

の中で見えてきて、もうちょっと考えてみたいと思っていたところに今回個展の機会をいただき、深めることができました。

ー今回の滞在による気づきや深まりについて教えてくださいー

自然という、人が介入したり作り出すことのできない環境もあるという、

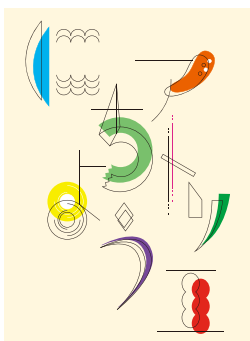


出ヶ原和紙工房で使われたコウゾで木炭をつくり制作に使用。

ことについて、また新たに考えたいと感じました。都会は人が作った環境に人々(群集)が作られているけど、西会津には自分たちに作ることができない、制御できない自然という環境があつて、都会とはまた違うように人々が作られると感じて。あとは、「小さい単位(個人)が大きい単位(群集)を形成している」構図って何にでも言えると思ってて、今回、出ヶ原和紙工房でいただいた楮で作った木炭を使って作品を制作したのですが、木炭をこの展示の最小単位として、それが集まってこの個展を作っていることを大事にしました。物事の成り立ちはどういうふうにできているというのに気づいたからこそ、個展をやる時にそこから考えていこうと。西会津で得た気づきを、作品を観た方が何か感じてくれたら嬉しいです。



コウゾの木炭を使ったドローイング



“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて
子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。



出来上がりなんて
どうでもよくて、そ
の工程を心ゆくまで
満喫した様子は、
すっかりと表情にも
表れていて、こちら
も幸せな気分になり
ました。

その触感を存分に楽
しみました。

先月、子供達から「陶芸やってみたいなー」というリクエストがあったので、気軽にチャレンジできるその粘土でトライしてみました。説明書きを読むと、既に水分調整がされているのでそのまま練ればいいとのこと。ですが、どこで見たのか、「もつとネチャネチャしてるんだよ！」と言って、どんどん水を足す。肘までどろどろになりながら、

百円ショップは本当に便利で、家庭用オーブンで焼成できる「陶芸用の粘土」なるものが売られています。

4月のアトリエ

にちようアトリエ 5月予定表

5/5 おやすみ

この日は「谷川賢作 ことばと音のワークショップ」を 14:00-16:00 に開催します。詳しくは芸術村 HP・SNS をご覧ください。谷川さんの元気でフクフクする音楽は、大人から子供まで楽しめます！しかも参加無料、お見逃しなく！！

5/12 おやすみ

5/19 おやすみ

前日 5/18 は西会津小学校の運動会ですね！みんな頑張れ！

5/26 「飛ばすぜ！ペットボトルロケット！」

ひさーひさりのペットボトルロケットです！誰が一番高く遠くまで飛ばす、カッコいいロケットを作れるかな！？もし雨だった場合は屋内でできるメニューに変更します。



にちようアトリエは、毎週日曜日 13:30 ～ 15:30（時間内の出入り自由）、予約不要・参加費無料・年齢不問！誰でも参加できるのでお気軽にお越しください。

5月からおわりの時間が
15:30 となります。
よろしくおねがいします！

スタッフおすすめ 今月の本

里山の言い伝え

お天気小母さんの十二ヶ月

著：鈴木二三子 発行：嶋中書店



この本は、「じぶんカフェ」にて
お読みいただけます。

芸術村スタッフオススメの本
をご紹介します。今月は清野が担当
します。

西会津町在住の鈴木二三子さ
んの著書。自然のリズムと人の
手間暇で美味しい農産物や加工
品を作る二三子さんのおじいさ
んから学んだ自然観察を基にし
た天気予報をまとめた本です。
テレビで紹介されたことが
きっかけで話題になり、書籍化
に繋がったとか。若い世代にも
読んでいただきたい、自然観を
養うにはオススメの一冊です。



美味しいものや季節のコトとかいろいろ...

小雪の影響もあって、今年の春は、駆け足で過ぎ去っていかうとしています。5月5日には立夏。芸術村に向かう道沿いには、水仙・山桜・ムスカリ・ヒメオドリコソウ・菜の花など、今までは順番に咲いていた花が一気に咲き誇っています。

芸術村の桜も一気に開花して、一気に散っています。ここ数年でこんなにも桜の花びらが敷き詰められた校庭は初めて見るかもしれません。



毎年、気候の変化があるので、「例年は」というモノサシが薄れてしまいそうですね。

インスタ日誌



芸術村の玄関、靴箱の上は、定番の忘れ物スポットです。靴を履き替えようと、手に持った物を置き、履き替えた後に持っていくのを忘れてしまいます。

芸術村にお越しの際、靴箱の上に何か置いてあったら、それはきっと忘れ物。

#芸術村の日常

冷やしすぎを防ぐために味噌汁・煮物など、味噌や木の芽、生姜といった温める食材と合わせるとういでしょう。



こんな食べ方がオススメ

清熱作用があるため、冷えがある虚弱体質の方は身体を冷やしてしまう場合もあるので食ベすぎには注意です。

イネ科・タケ亜科タケ類



マワリテメクハ *季節の薬膳ノート* 「たけのこ」

晩春の山の幸「たけのこ」には、清熱作用があり、身体に溜まった熱を取りのぞきます。

またタケノコには痰を解消したり、胃腸に溜まった未消化物を解消する働きもあるとか。

消化不良でお腹が張ったときなどに良いそうです。

【お問い合わせ】西会津国際芸術村

tel : 0241-47-3200

mail : niav.public@gmail.com

〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

西会津国際芸術村は
今年で 20 周年



【HP】



【Instagram】



【Facebook】



【YouTube】

